

[Previous Doc](#) [Next Doc](#) [Go to Doc#](#)
[First Hit](#)

☐ **Generate Collection**

L7: Entry 318 of 359

File: DWPI

Mar 7, 1997

DERWENT-ACC-NO: 1997-219621
DERWENT-WEEK: 199720
COPYRIGHT 2004 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Facsimile connected to PC - retrieves document image data from memory of PC, where it is stored in response to demand by user through appropriate menu selection, and then transmits it through telephone circuit

PATENT-ASSIGNEE:

ASSIGNEE	CODE
MATSUSHITA DENKI SANGYO KK	MATU

PRIORITY-DATA: 1995JP-0211987 (August 21, 1995)

Search Selected

Search ALL

Clear

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
<input type="checkbox"/> <u>JP 09065038 A</u>	March 7, 1997		007	H04N001/00

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DATE	APPL-NO	DESCRIPTOR
JP 09065038A	August 21, 1995	1995JP-0211987	

INT-CL (IPC): G06 F 13/00; H04 N 1/00; H04 N 1/21; H04 N 1/32

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 09065038A
BASIC-ABSTRACT:

The facsimile (1) is connected to a host PC (11) which displays a menu on the screen. The menu is used to indicate demand for transmitting a document.

A scanner reads the image data and stores it in a memory unit of the PC. The document is then retrieved from the PC and is transmitted to the ordained destination through the telephone-circuit (29).

ADVANTAGE - Simplifies transmission of document from PC.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/8

TITLE-TERMS: FACSIMILE CONNECT RETRIEVAL DOCUMENT IMAGE DATA MEMORY STORAGE RESPOND DEMAND USER THROUGH APPROPRIATE MENU SELECT TRANSMIT THROUGH TELEPHONE CIRCUIT

DERWENT-CLASS: T01 W01 W02

EPI-CODES: T01-H07C; W01-A07F; W02-J03A7; W02-J03C8; W02-J03D;

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1997-181598

[Previous Doc](#) [Next Doc](#) [Go to Doc#](#)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-65038

(43) 公開日 平成9年(1997)3月7日

(51) Int.Cl. ⁸	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 N 1/00	1 0 7		H 0 4 N 1/00	1 0 7 A
G 0 6 F 13/00	3 5 1		G 0 6 F 13/00	3 5 1 G
H 0 4 N 1/21			H 0 4 N 1/21	
1/32			1/32	Z

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願平7-211987

(22) 出願日 平成7年(1995)8月21日

(71) 出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 上鶴 忍

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内

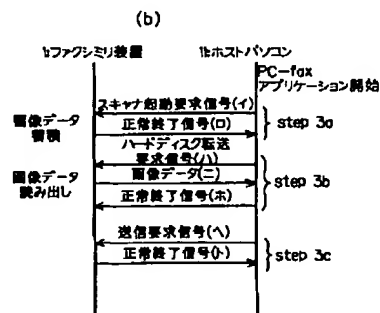
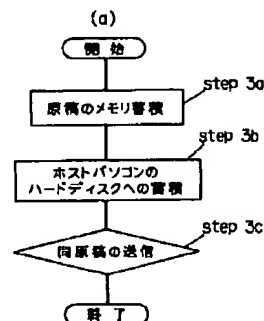
(74) 代理人 弁理士 滝本 智之 (外1名)

(54) 【発明の名称】 ファクシミリ装置およびファクシミリ送信制御装置

(57) 【要約】

【目的】 本発明は、パソコンに接続可能なファクシミリ装置（通称PC-fax）にホストパソコン側から簡易な操作でファクシミリ送信させることを目的とする。

【構成】 ホストパソコン11上でPC-faxアプリケーションを起動後、さらに同原稿を送信させるかどうかを使用者に指示させるメニューを設ける。原稿のメモリ蓄積後（step 3a）、ホストパソコン11のハードディスクへ転送を行い（step 3b）、同原稿を送信するか否かを指示させるメニュー画面を見た使用者が送信を指示すると、ホストパソコン11からファクシミリ装置1へファクシミリ装置内のメモリに蓄積されている画像データを電話回線を介して送信するように制御する（step 3c）。



【特許請求の範囲】

【請求項1】画像データを読み込むスキャナと、スキャナから読み取った画像データを蓄積するメモリから構成され、ホストパソコンからの要求に従ってスキャナから画像データを読み込むとともにメモリに蓄積し、ホストパソコンの記憶装置へ転送後、ホストパソコン側の要求に応じて同じ画像データを前記メモリから読み出し、電話回線を介して送信を行うことを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項2】画像データを読み込むスキャナと、スキャナから読み取った画像データを蓄積するメモリから構成され、ホストパソコンからの要求に従ってスキャナから画像データを読み込むとともにメモリに蓄積した後、ホストパソコンからの要求に従って前記メモリから当該画像データを読み出すとともにホストパソコンの記憶装置へ転送すると同時に同じ画像データを電話回線を介して送信することを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項3】ファクシミリ装置側のスキャナによって原稿を読み込ませるとともにその画像データをファクシミリ装置内のメモリに蓄積させ、読み込んだ画像データをホストパソコンの記憶装置へ転送させた後、同じ画像データのファクシミリ送信を行うかどうかを使用者に選択させ、ファクシミリ送信を行う場合には前記ファクシミリ装置内のメモリに蓄積されている画像データを電話回線を介して送信するように前記ファクシミリ装置へ指示することを特徴とするファクシミリ送信制御装置。

【請求項4】ファクシミリ装置側のスキャナによって原稿を読み込ませるとともにその画像データをファクシミリ装置内のメモリに蓄積させ、その後前記メモリに蓄積した画像データを読み出してホストパソコンの記憶装置へ転送すると同時に当該画像データを電話回線を介して送信するように前記ファクシミリ装置へ指示することを特徴とするファクシミリ送信制御装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、パソコンに接続可能なファクシミリ装置およびファクシミリ送信制御装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、パソコンに接続可能なファクシミリ装置（通称PC-fax）のスキャナをホストパソコンから起動した場合、ホストパソコンからの指令に従って原稿読み込み動作を行った時、スキャナによって読み込んだ画像データを回線発信することなくホストパソコンへ送るように構成されている。すなわち、従来この種のファクシミリ装置はホストパソコンのハードディスクへの転送のみを行なうように構成されている。従って、スキャナで読み取って一旦ホストパソコンのハードディスクへ画像データを転送させると、その画像データをファクシミリ装置内のメモリに残すことは無かった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら従来のパソコンに接続可能なファクシミリ装置では、ファクシミリ送信を行う場合には、使用者がホストパソコンにてファクシミリ送信の操作をすることにより、ホストパソコン内のハードディスクから画像データが読み出され、その画像データはホストパソコンからファクシミリ装置へ送られ、ファクシミリ装置に送信動作を行わせていた。このようなものでは、使用者にとってホストパソコンにおけるファイル選択の操作を行うのに手間がかかり、またホストパソコン内のハードディスクから画像データを読み出してファクシミリ装置へ送信するのに時間を要し、ファクシミリ送信をする簡易な手段を有していないという問題点があった。

【0004】そこで本発明は、ファクシミリ装置のスキャナをホストパソコンから起動した場合、同じ原稿をホストパソコン側からの操作で簡単に送信できるようにしたファクシミリ装置およびファクシミリ送信制御装置を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために本発明は、ファクシミリ装置側のスキャナによって原稿を読み込ませるとともにその画像データをファクシミリ装置内のメモリに蓄積させ、読み込んだ画像データをホストパソコンの記憶装置へ転送させた後、ファクシミリ送信を行う場合には前記ファクシミリ装置内のメモリに蓄積されている画像データを電話回線を介して送信するようにファクシミリ装置へ指示するように構成した。

【0006】

【作用】本発明は上記した構成により、ホストパソコンのハードディスクへの転送を行い、簡易な手段で同じ原稿の送信をホストパソコン側から操作して行うことが可能となる。

【0007】

【実施例】以下、本発明の第1実施例について図を参照しつつ説明する。図1は、本発明によるファクシミリ装置1をホストパソコン11に接続した時の全体構成図である。図2は本実施例のファクシミリ装置のブロック図である。このファクシミリ装置1はCPU20、ROM21、RAM22、スキャナ23、画像処理部24、プリント部25、モデム26、ホストI/F28より構成される。図3(a)は第1実施例のフローの一例を示す図、図3(b)はファクシミリ装置とホストパソコン間での通信手順を示す説明図である。図4は本実施例のファクシミリ装置の制御を行うPC-faxアプリケーションの初期メニュー画面を示した図である。図5は同PC-faxアプリケーションにおける原稿読み込み動作を開始させるための画面である。また図6(a)および図6(b)は第1実施例のホストパソコン側のメニュー画面の一実施例を示す図である。

3

【0008】上記のように構成された第1実施例のファクシミリ装置の動作を説明する。まず、ファクシミリ装置1とホストパソコン11が接続された状態でホストパソコン11の電源をONしてホストパソコン11上でPC-faxアプリケーションを起動する。

【0009】PC-faxアプリケーションが起動すると、ホストパソコン11の画面上には図4に示す初期画面が映し出される。初期画面には数種類のモードを備えている。ここで第1モードメニューをクリックし第1モードに入る。

【0010】第1モードに入ると、ホストパソコン11では図5に示す画面が表示される。使用者は画面の指示に従いファクシミリ装置1に原稿を差し込み、使用者が原稿を差し込んだ後「開始」メニューをクリックする事で第1モードメニューがスタートする。

【0011】第1モードメニューがスタートすると、まずホストパソコン11からファクシミリ装置1にスキャナ起動要求信号(I)がホストI/F28を介して送出される。それを受けたファクシミリ装置1は自動的に原稿読み込み動作を開始する。すなわち、スキャナ23から原稿を画像データとして読み込み画像処理部24で圧縮した後RAM22に蓄積を行う。蓄積完了後ファクシミリ装置1はホストパソコン11に正常終了信号(ロ)をホストI/F28を介して送出する(step3a)。

【0012】正常終了信号を受けたホストパソコン11は次にハードディスク転送要求信号(ハ)をホストI/F28を介してファクシミリ装置1に送出する。それを受けたファクシミリ装置1はRAM22に蓄積された画像データ(ニ)を自動的にホストI/F28を介してホストパソコン11のハードディスクに転送する。転送完了後、ホストパソコン11はホストI/F28を介して正常終了信号(ホ)をファクシミリ装置1に送出する(step3b)。

【0013】正常終了信号(ロ)を受けたホストパソコン11はここで図6(a)のようなメニュー画面を表示する。ユーザーは送信するか又は送信をしないかの選択をここで行う事ができる。図6(b)に示すように送信する場合は、まず相手先電話番号を入力し、次いで解像度メニュー(normal, fine, super fine)の内から一つを選択しクリックする。すると、ホストパソコン11は次に送信要求信号(ヘ)をホストI/F28を介してファクシミリ装置1に送出する。それを受けたファクシミリ装置1はRAM22の画像データをモデム26を介して電話回線29へ送信する。

【0014】送信完了後、ホストパソコン11はホストI/F28を介して正常終了信号(ト)をファクシミリ装置1に送出する。それを受けたホストパソコン11はPC-faxアプリケーションを終了させる。

【0015】また、送信を行わない場合は「しない」の

4

選択メニューをクリックしPC-faxアプリケーションを終了させる(step3c)。

【0016】上記のようなメニュー画面を設定する事でホストパソコン11側からのファクシミリ送信が容易となる。

【0017】次に、本発明の第2実施例について図を参照しつつ説明する。図7(a)は本発明の第2実施例のフローの一例を示す図、図7(b)はファクシミリ装置とホストパソコン間での通信手順を示す説明図である。

10 図8(a)、(b)は第2実施例のPC-faxアプリケーションのメニュー画面の一実施例を示す図である。

【0018】上記のように構成された第2実施例のファクシミリ装置の動作を説明する。まず、ファクシミリ装置1とホストパソコン11が接続された状態でホストパソコン11の電源をONしてホストパソコン11上でPC-faxアプリケーションを起動する。ここで、ホストパソコン11画面上には第1実施例と同様に図4に示す初期画面が映し出される。初期画面には数種類のモードを備えている。ここで第2モードメニューをクリックし第2モードに入る。

【0019】ここでホストパソコン11は図8(a)のようなメニュー画面を表示する。ユーザーはあらかじめ送信条件の設定を行う事ができる。画面の指示に従いまずファクシミリ装置1上に原稿をセットする。次に図8(b)に示すように相手先電話番号を入力し、解像度メニュー(normal, fine, super fine)の内から一つを選択しクリックする。すると、ホストパソコン11からファクシミリ装置1にスキャナ起動要求信号(I)がホストI/F28を介して送出される。それを受けたファクシミリ装置1は自動的にスキャナ23から原稿を画像データとして読み込み画像処理部24で圧縮した後RAM22に蓄積を行う。蓄積完了後ファクシミリ装置1はホストパソコン11に正常終了信号(ロ)をホストI/F28を介して送出する(step7a)。

【0020】正常終了信号(ロ)を受けたホストパソコン11は次にハードディスク転送&送信要求信号(チ)をホストI/F28を介してファクシミリ装置1に送出する。それを受けたファクシミリ装置1はRAM22に蓄積された画像データ(ニ)を自動的にホストI/F28を介してホストパソコン11のハードディスクに転送すると同時にRAM22の画像データをモデム26を介して電話回線29へ送信する。

【0021】転送完了後、ホストパソコン11はホストI/F28を介して正常終了信号(リ)をファクシミリ装置1に送出する。また、送信完了後ファクシミリ装置1はホストI/F28を介して正常終了信号(ヌ)をホストパソコン11に送出する。それを受けたホストパソコン11はPC-faxアプリケーションを終了する(step7b)。

【0022】上記のようにホストパソコン11のハード

20

30

40

50

5

ディスクへの画像データの蓄積と送信を同時に行うことで送信時間が短縮される、とともにメニュー画面を設定する事でホストパソコン11側からのファクシミリ送信が容易となる。

【0023】

【発明の効果】以上のように本発明は、ファクシミリ装置側のスキャナによって原稿を読み込ませるとともにその画像データをファクシミリ装置内のメモリに蓄積させ、読み込んだ画像データをホストパソコンの記憶装置へ転送させた後、ファクシミリ送信を行う場合には前記ファクシミリ装置内のメモリに蓄積されている画像データを電話回線を介して送信するようにファクシミリ装置へ指示するように構成したことにより、簡易な手段で原稿の送信をホストパソコン側から操作して行うことが可能になるという利点がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例におけるファクシミリ装置の全体構成を示す構成図

【図2】本発明の実施例におけるファクシミリ装置の一実施例を示すブロック図

【図3】(a)本発明の第1実施例のフローの一例を示す図

(b)本発明の第1実施例のファクシミリ装置とホストパソコンの通信手順を示す説明図

【図4】本実施例のファクシミリ装置の制御を行うPC-faxアプリケーションのホストパソコン側の初期メニュー画面を示す図

【図5】同PC-faxアプリケーションにおけ原稿読

6

み込み動作を開始させるための画面を示す図

【図6】(a)本発明の第1実施例のPC-faxアプリケーションのホストパソコン側のメニュー画面を示す図

(b)本発明の第1実施例のPC-faxアプリケーションのホストパソコン側のメニュー画面を示す図

【図7】(a)本発明の第2実施例のフローの一例を示す図

(b)本発明の第2実施例のファクシミリ装置とホストパソコンの通信手順を示す説明図

【図8】(a)本発明の第2実施例のPC-faxアプリケーションのホストパソコン側のメニュー画面を示す図

(b)本発明の第2実施例のPC-faxアプリケーションのホストパソコン側のメニュー画面を示す図

【符号の説明】

1 ファクシミリ装置

1 ホストパソコン

20 CPU

21 ROM

22 RAM

23 スキャナ

24 画像処理部

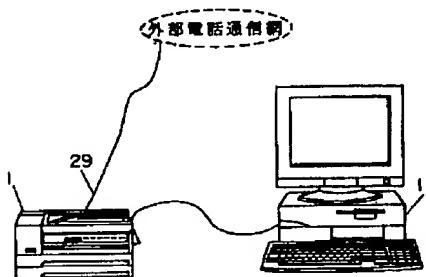
25 プリント部

26 モデム

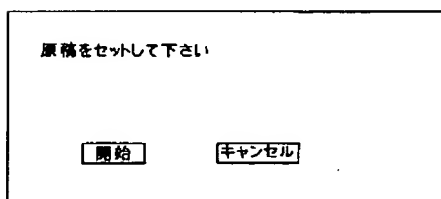
28 ホストI/F

29 電話回線

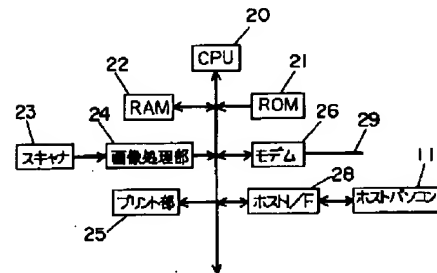
【図1】



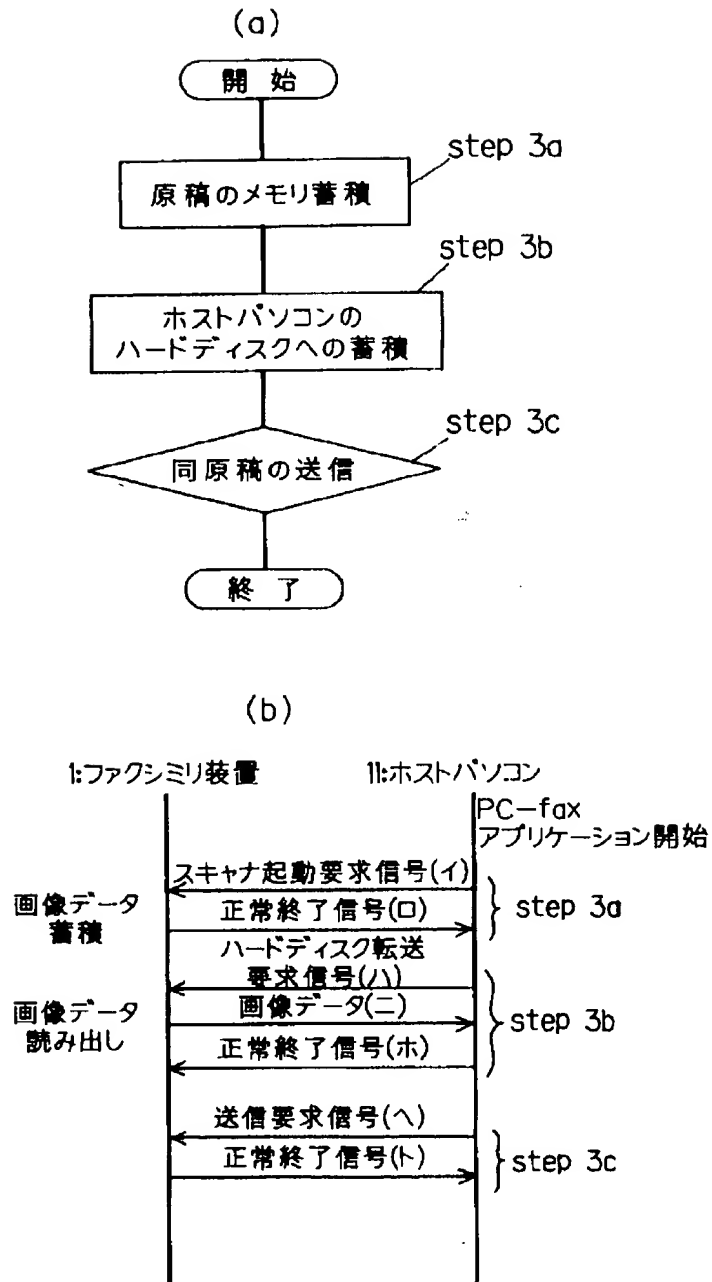
【図5】



【図2】



【図3】



【図4】

PC-fax アプリケーションメニュー

1.
2.
-
-
-

【図6】

(a)

FAX 送信 する

☐ しない

(b)

FAX 送信 する

☐ しない

【図8】

(a)

原稿をセットして下さい

FAX 送信

(b)

原稿をセットして下さい

FAX 送信

【図7】

